

～校長室だより～ 学び舎

倉敷市立庄中学校

第2号

令和7年4月14日(月)発行



ご入学おめでとうございます



昨日、新入生154名全員が参加して令和7年度入学式が挙行されました。式辞の中で私(竹久)は、「小学校との一番の違いは、卒業したとき、一人ひとりが自ら決めた進路に分かれて歩いていくことで、だから三年間をどう過ごすか、何をすべきか、一生懸命に考え行動することで、皆さんそれぞれの夢を実現できるように頑張ってもらいたいことを3つ挙げました。

- ① 夢の実現のために学び続ける
- ② 周りの人々への思いやりと感謝の心をもって行動する
- ③ 何事もあきらめず粘り強く挑戦する

新入生の皆さん、粘り強く、互いに支えあえる仲間づくりを進めながら、何事にもあきらめず挑戦することで、ぜひ3年後に自分自身で夢をつかみ取ってください。



在校生代表として、3年生の大崎 愛莉さんが歓迎の言葉で小学校との違いとして、「部活動や学校行事における学年を超えたつながりの中で、共に感動が味わえるように頑張っていきましょう。」とエールを送るとともに、心配や不安があれば先生方、私たち先輩、そして心強い仲間がついているから大丈夫とメッセージを伝えてくれました。後輩たちに向けられた、限りなく優しさにあふれたメッセージでした。

また、新入生誓いの言葉を新入生代表の高島 奏希さんが中学校生活の新たなスタートに際して、先輩たちとともにしっかり頑張っていく決意と周りの方々のサポートへの感謝の気持ちを力強く発表しました。新入生とは思えないほどの堂々とした態度でした。



2・3年生の皆さん、先生方、心温まる
入学式準備をありがとうございます



3年生（シート敷き・椅子並べ等の会場準備の様子）



2年生（式場周辺の清掃と1年生教室の飾り付け）



入学式前日の3校時目から、3年生の生徒たちは、体育館のシート敷き、続いて椅子並べ、そして午後からステージ準備や会場である体育館の掃除に取り組みました。

2年生の生徒たちは午後から、体育館周りから学校全体の掃除と新入生の教室整備や飾り付けに取り組みました。

新入生に対する歓迎の気持ちがこもった入学式の準備でした。後輩たちのために素直な気持ちで頑張る姿はとても爽やかで心が温かくなる素晴らしい姿でした。本当にありがとうございました。

ぜひ、1年生の皆さんにも、このことについては知っておいてもらい、何か困ったことがあったら、先輩たちや先生方をぜひ頼ってください。また、1年生の皆さんもこの心のつながりをしっかりと引継ぎ、次の学年へとつないでいけるよう期待しています。

さあ、429人の新たな庄中学校のスタートです。共に粘り強く挑戦していきましょう。